

予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款：民生費 項：社会福祉費 目：障害者福祉費

事業名 岐阜県福祉友愛プール備品等整備事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 障害福祉課 施設整備係 電話番号：058-272-1111 (内 2617)

E-mail：c11172@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 4,331 千円 (前年度予算額： 0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支 出 金	分 担 金 負 担 金	使 用 料 手 数 料	財 産 収 入	寄 附 金	そ の 他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	4,331	0	0	0	0	0	0	0	4,331
決定額	484	0	0	0	0	0	0	0	484

2 要求内容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

障がい者のスポーツを通じた社会参加の推進や体力の向上、競技力の向上を目的に、岐阜市鷺山地内に整備した岐阜県福祉友愛プールの安心・安全な利用及び障害者差別解消法に基づく障がいのある利用者に対する合理的配慮の提供のため必要な経費を計上する。

(2) 事業内容

岐阜県福祉友愛プールの安全・安心な利用及び障害者差別解消法に基づく障がいのある利用者に対する合理的配慮の提供のため必要な備品を整備する。

(3) 県負担・補助率の考え方

県 10/10

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
備品購入費	4,331	
合計	4,331	

決定額の考え方

事業内容を精査し、所要額を計上します。

(要求内容の一部は、令和2年度3月補正予算で対応)

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

清流の国ぎふスポーツ推進計画

障がい者が気軽にスポーツに親しむことができる環境づくりとパラリンピック等出場選手の育成

- ・障がい者スポーツ施設の充実

(2) 国・他県の状況

他の類似施設においても導入実績あり

(3) 後年度の財政負担

無

(4) 事業主体及びその妥当性

指定管理者とのリスク分担により県が事業主体

事業評価調書

■ 新規要求事業

□ 継続要求事業

1 事業の目標と成果

(事業目標)

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
岐阜県福祉友愛プールの安心・安全な利用等のための環境づくりを令和3年度中に進める。

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前	指標の推移		現在値	目標	達成率
	(H)	(H)	(H)	(H)	(H)	%
	(H)	(H)	(H)	(H)	(H)	%

○指標を設定することができない場合の理由

備品購入費の要求であり、指標の設定は困難である。

(前年度の取組)

・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）

(前年度の成果)

・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い △：必要性が低い 	
(評価)	<p>○</p> <p>障がい者のスポーツを通じた社会参加の推進、競技力の向上を図るためには、施設を安全・安心に利用できる環境づくりは不可欠であり、その必要性は高い。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおり又はそれ以上の効果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている △：向上の余地がある 	
(評価)	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項 引き続き利用者が安全・安心して利用できる環境づくりに努める。
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 令和3年度のみを経費となる。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	
組み合わせて実施する理由や期待する効果 など	